

平成26年度当初予算 予算要求シート

整理番号	11 - 079	マスタープラン 3つの挑戦	-	マスタープラン 施策番号	1 - 3	局・課名	健康福祉局・障害者支援課
区分	その他一般施策 みんなの審査会						(単位 千円)

事業名	授産製品開発支援事業		
事業費	平成24年度決算額		
	平成25年度予算額		
関連事業	平成26年度要求額		
事業目的			
<p>障害者就労施設の職員に対して、当該施設で行う授産活動に係る経営指導及び技術指導などを行うことで授産活動の活性化を図り、障害者の自立と社会参加の促進に寄与することを目的とする。</p>	<p style="background-color: #ffff00; margin: 0;">今年度要求のポイント</p> <p>みんなの審査会の結果を受けて、障害者就労施設が製作する授産製品の品質向上と地域ブランド化をめざした事業として継続実施する。</p>		
事業内容	主要求内容 (単位：千円)		
<p>■ 授産製品開発支援業務 一般企業で働くことが難しい障害者が通所している障害者就労施設に対して、経営コンサルタントや専門的な技術者を派遣するなどし、授産活動に係る経営知識及び技術の向上のための支援を実施する。</p> <p>① 対象施設 授産活動を実施又は計画している市内の障害者就労施設と、障害者就労施設が加盟するネットワーク</p> <p>② 支援方法 ・月1回程度の指導員の定期派遣による個別支援 ・短期教室の開催による集団支援</p> <p>■ 授産製品コンクール 障害者就労施設において、新しい授産製品の開発促進と更なる品質向上を図り、一般市場で競える優れた授産製品が増えることを目的に実施する。</p>	項目	25年度予算	26年度要求額
	業務委託料等	9,217	8,230
	授産製品コンクール	348	240
	その他		
	合計	9,565	8,470
スケジュール（経過及び今後展開）		その他 特記事項	
<p>【経過（～25年度）】 H16.4月～ 本事業開始 H25.7月 みんなの審査会で事業評価</p>	<p>【26年度】 事業の継続実施 地域ブランド化の視点を取り入れる</p>	<p>【今後(27年度～)】 事業の継続実施</p>	